

## PHOSPHORICUM ACIDUM／サンカラン

Ph-ac.は Sycotic マヤズムのレメディである。Acid の主要なフィーリングは奮闘努力することとそれに続く崩壊状態である：尽力と疲弊。この奮闘努力と崩壊というテーマは全ての acid に共通する症状としてハッキリと表れてくる：急いでいて、勤勉で、努力がうまくいっていないという感じがあり、失敗を恐れ、また疲労して怠惰で無関心である。Phosphorus の中心的なフィーリングは愛されていない気遣われていないというものであり、これに対して愛情深くフレンドリーに同情的に対応し、自分の愛情と気遣いが報いられることを望む。

こうして Ph-ac.の中心的なフィーリングとは“愛され受け入れてもらうために私は常に他人に気を配らなければならない”というものである。Ph-ac.はこの方向で多大な努力をする。活動性が高まり他人の世話をやこうと先走る。しかし、あまりに努力しすぎ、そして望むようにやることができない時、けんか腰になり、やがて頭がぼんやりとして不活発で無関心になったり黙ってじっと考え込んだりする。そういった状態に陥る要因としては、(Ailments from) 悲しみ、心配、失望、子供の死である。すなわち、愛情を与え心配りをしたにも関わらず、その相手に失望させられると疲れ果てアパシー的になるのである。マテリアメディカの中で Phatak は“不利な状況に対して不釣り合いな奮闘努力をすることから生じるアパシー。精神的にも肉体的にも。”と記している。“不釣り合いな奮闘努力”という言葉はほとんどの acid のフィーリングを表している：このレメディグループの特徴である。

Ph-ac.にみられる精神状態は、眠たげ、じっと考え込む、ビジネスを嫌う、無関心状態、希望が無く絶望的、といったものである。これと一致するように身体的に弱々しい状態、エネルギーの欠乏と横になりたがる傾向がみられる。

Ph-ac.の状態というのは、山に登ろうとして努力し非常に疲れ果ててしまいこれ以上登れるのかどうか自分の能力に疑問を持っている人のそれである。やろうとするのだが山は彼には手強いように思える。横になって休息をとっているように感じる。すっかり疲れ果てている。エネルギーが残っていないので座り、悲しみ、この達成できないゴールのことをじっと考え込む。

Ignatia は Ph-ac.と相補的である。若くセンシティブな女性がそういう事に出会って繰り返し願望が裏切られると、最終的にもうトライしようとしないう状態になる。彼女は無神経でアパシー的になる。なぜなら、この時点で彼女の敏感さは無用のものだからである—ヒステリーすら無用のものとなる—この無神経な状態(無関心状態)は Ph-ac.の状態のそれである。

### ルブリクス

- Brooding, conditions, over one's: 自分の状態・置かれた状況をくよくよと考える。
- Brooding, disappointment, over: 失望したことをじっと考え込む。
- Business, averse to: ビジネスを嫌う。
- Cares, worries, full of: 世話をする。心配で一杯。
- Indifference, everything, to: なにもかもに無関心。
- Quiet, disposition: ひっそりとした寡黙な傾向。
- Speech, monosyllable: 簡潔に話す。

Kent

一Desires juicy things:ジューシーなものを好む。

Phatak

一Unequal struggling:不釣り合いな奮闘努力。

一Growth in limbs, too fast:四肢の発達が早すぎる。

一Homesick:ホームシック。

一Irritable, when questioned:質問されると苛立つ。

一Short sleep ameliorates:短い睡眠で好転。